

LEDを点灯させよう！ 初心者向け簡単キット
電池1本で昇圧、白色LEDが点灯 (^o^)

1.5V 白色LED点灯

[キット]
AGE-2W

070402

CODE2003-477 第4版 121211

概要

昇圧(電圧を上げる)専用のICを使用して電圧を上げ、通常は点灯に3V以上必要な「白色LED」を電池1本(1.2~1.5V)で点灯させる事ができます。

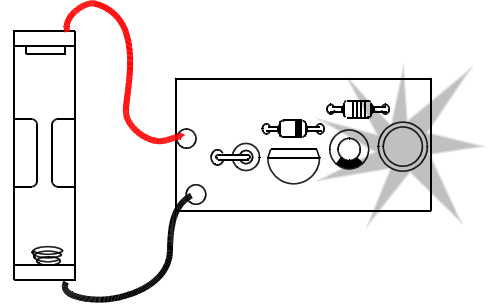
パーツ点数が少ないので、初心者でも簡単に製作する事ができます

LEDは超高輝度タイプを使用しているため、とてもよく光ります。

仕様

電源	標準1.5V(DC0.7~6.0V可) (※電源電圧が下がると比例して暗くなります。)
動作時電流	31mA(電源電圧1.5V時)
LED	白 5φ(超高輝度タイプ)
点灯	連続点灯
基板寸法	W27 D14 H12 mm (Hはハンダ部も含む)
備考:	部品点数が少ないので組立が簡単です。

※当キットに電池は含まれていません。



お客さまへ

ワンダーキット(共立電子産業㈱)、販売元、再販業者では、お客さまに対し、本商品がお客さまの特定の目的にかなうこと、他の製品に対して優遇なき事を一切保証する事はできません。また、いかなる状況下、法律上、契約上のもとにおいて、間接的、付随的、あるいは結果的に生じた、いかなる種類の損害に対しても一切の責任を負えません。あらかじめご了承の上、ご利用ください。

①パーツチェック

パーツが揃っているか、下図を見ながらパーツのチェックをしてください。確認したパーツは☑にチェックをいれましょう。左はパーツチェック、右は組み立てチェック用です。

②組立

パーツの取り付けは組立参考図を見ながら番号順に行ってください。パーツは無理のない範囲で基板に当たるまで、きちんと差込、ハンダ付けしてください。ペーストは絶対に使わないでください。

① ☐☐ L1 220μH (赤赤茶)
インダクター

方向無し
縦付け

② ☐☐ D1 ダイオード

向きに注意!

③ ☐☐ R1 100 (茶黒茶金)
抵抗

取付方向なし
まっすぐに差し込む

④ ☐☐ LED

足の長い方側

K A

☐☐ 取付方向注意!

⑤ ☐☐ C1 10μF
電解コンデンサ

足の長い方が+

印

⑥ ☐☐ IC1 文字列
HT 7750

取付方向注意!

約3mm

⑦ ☐☐ 電池ボックス

赤色の側を基板「+」
黒色の側を基板「-」
に接続してください。

☐基板 AGE-2

AGE-2

丸い側がこの向きに

商品の管理には万全を期していますが万が一「欠品」があった場合は、お手数ですが下記までご連絡ください。

TEL 06-6644-4447 (代)

FAX 06-6644-4448

ワンダーキット 製造部 まで

③動作確認

電源を接続する前に以下の項目を必ずチェックしてください。

◇ I C の取付方向は、あっていますか？
(組立参考図とよく見比べてください。)

◇ 抵抗とインダクターを間違えていないですか？
(組立参考図とよく見比べてください。)

◇ 基板の裏(ハンダ付けをした面)にハンダ不良やショートがないかどうかをチェックしてください。
すべてOKなら、電池を「+」「-」を間違えないよう注意して電池ボックスに取り付けてください。電源を接続してLEDが点灯すればOKです

LEDが点滅しない時はもう一度、チェックしなおしてください。

④回路図

非公開

(製品版説明書に記載されています。)

⑤応用(単3×2スイッチ付きボックスに取り付ける)

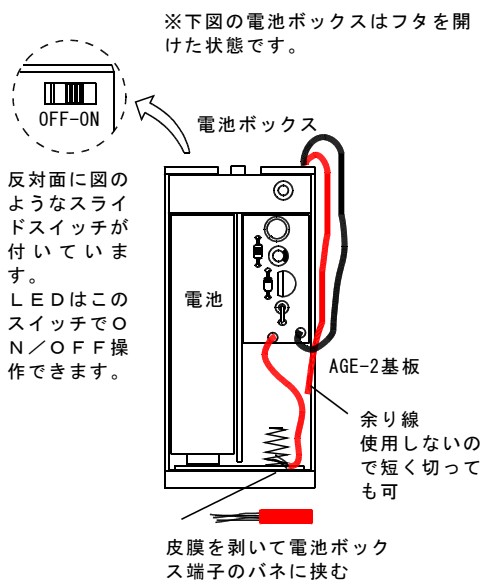
下記の工作には別途パーツが必要です。
このキットは付属していませんので別途お買い求め下さい。

- スイッチ付き単3×2電池ボックス(BH321 ASS) 1個
- 単3電池 1本
- 両面テープ(基板固定用なので厚みは1mmくらいの物を) 13×26mm程

加工手順

- ①電池ボックスの「-」黒線をAGE-2基板の「-」へ接続
- ②電池ボックスの「+」赤線を先端から4cm切断
(※電池ボックスを加工したくない場合は別途4cm程のビニール線を用意してください。)
- ③AGE-2基板の「+」に先ほど切断した赤線を取り付けます。
- ④赤線の片端のビニールの皮膜を1cm程剥いて下さい。
- ⑤電池ボックスの向かって右側の電池を取り付けない側のパネ箇所
に先ほどの皮膜を剥いたビニール線を挟んでください。(下から2番目当たり、手で引っ張って隙間の空くパネ箇所)
- ⑥基板裏ハンダ面に両面テープを貼り付け、電池格納スペースの空いた所(向かって右側)に固定してください。最後に電池を電池ボックスの左側にセットし、スイッチでON/OFFできるか確認してください。

※加工する前に確実に動作する事を確認して加工作業に入して下さい。



動作しない時は

- ◆電源・配線接続・ハンダ付けが正しく行われているか、もう一度チェックしてください。
 - 電池が古いと電圧不足で点灯しません。新しい物に交換してみましょう。
 - 電池の「+」「-」が逆でないかチェック。

□ I C ・ダイオードの取り付け向きが間違っていないか図をよく見て確認してください。

◆どうしてもわからない場合は、現在の症状を明記の上、別紙「点検・修理のご案内」を参照し、下記住所「修理係」宛に郵送ください。



<http://wonderkit.kyohritsu.com/>

☞ 当キットの規格以外の使い方や改造の仕方についての御質問はご遠慮下さい。規格以外の使い方や改造による不動作、部品の破壊等の損害については一切補償致しかねます。また、ご質問は質問事項、明記の上「封書」「FAX」「Eメール」でお願いします。お電話ではお答えいたしかねます。(内容によっては回答に時間のかかる場合があります。)

[FAX 06 6644 4448]
[Eメール wonderkit@keic.jp]

ワンダーキット®

〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西 2-5-1
TEL (06) 6644-4447 (代)
FAX (06) 6644-4448
通販専用TEL (06) 6644-6116